

## 【生ごみ処理機器モニターレポート Vol.11】

生ごみ処理機器を使用したモニターの声を伝えていきます。



大家族向け電気生ごみ処理機モニターの3回目です。

モニターしていただいている電気生ごみ処理機には、「ソフト乾燥モード」と「通常モード」の2つのモードがあるのですが、今回は、両方のモードで枝豆とトウモロコシを処理していただきました。

ソフト乾燥モード（左）では、枝豆の皮の形が分かる状況で、若干水分も含んでいるそうです。一方で、通常モード（右）では、しっかりと熱処理され、枝豆の皮は形が分からないほどで、トウモロコシもカラカラに乾燥しているそうです。

ごみとして捨てるなら「通常モード」、効率良くたい肥化するなら「ソフト乾燥モード」が適しているようです。

### 【令和4年度生ごみ処理機器モニター事業について】

今年度、釧路市では生ごみ処理機器のモニターを募集し、使用した感想を発信していくことで生ごみの減容・減量化への意識を醸成していく取り組みを行っています。

皆さんも、モニターの声を参考にして生ごみの減容・減量化に取り組んでみませんか？

※掲載されている内容は、あくまでも生ごみ処理機器を使用した感想であり、機器の性能評価ではありません。

### 【問合せ先】

釧路市市民環境部環境事業課

TEL 0154-31-4551 FAX 0154-24-4145

ka-haikibutu@city.kushiro.lg.jp